

**第2期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（改訂素案）
パブリックコメント手続参考資料**

改訂の経緯及び方針

- ✓ 今回の改訂は、第2期伊勢崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「第2期総合戦略」という。）について、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」（令和4年12月閣議決定）を踏まえ、改訂するものです。そのため、現行の第2期総合戦略の計画期間を、国の計画期間に合わせて、令和3年度～令和6年度から令和3年度～令和9年度に延長します。
- ✓ 第2期総合戦略は、令和7年度以降、現在策定中の第3次伊勢崎市総合計画（令和7年度～令和16年度）（以下「第3次総合計画」という。）と一体化し、第3次総合計画上の重点プロジェクトとして位置付けることとしています。
- ✓ 将来像や施策の方向性は、第3次総合計画との一体化と併せて検討することとしています。そのため、今回の改訂では、デジタルを活用した取組の追加、国の調査の廃止等で把握できなくなったKPIの再設定、目標値と実績値に大きく乖離のある指標の目標値の再設定及び取組の進捗を図る数値目標及びKPIとして適当ではないと考えられる指標の再設定等、軽微な改訂のみ行います。

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
1	p.1	2 総合戦略の対象期間と構成	第2期総合戦略は、令和3年度（2021年度）から令和6年度（2024年度）までの4年間を対象期間とします。（後略）	第2期総合戦略は、令和3年度（2021年度）から令和9年度（2027年度）までの7年間を対象期間とします。令和7年度以降については、第3次伊勢崎市総合計画と一体化し、総合計画上の重点プロジェクトとして位置付けます。（後略）
2	p.2	3 総合戦略の方向性	第2期総合戦略は、第1期総合戦略の成果と課題を検証するとともに、国が第2期総合戦略において追加した関係人口 [*] などの新たな要素を加え、また、国の第2期総合戦略の横断的な目標としてのSDGsやSociety5.0 [*] 、多様な人材の活躍などの新たな視点も勘案し、策定しています。（後略）	第2期総合戦略は、第1期総合戦略の成果と課題を検証するとともに、国が第2期総合戦略において追加した関係人口 [*] などの新たな要素を加え、また、国の第2期総合戦略の横断的な目標としてのSDGsやSociety5.0 [*] 、多様な人材の活躍などの新たな視点も勘案し、策定しています。さらに、令和6年3月の一部改訂では、国が「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指して策定したデジタル田園都市国家構想総合戦略を踏まえ、デジタルの力を活用した地方の社会課題解決やデジタル実装の基礎条件整備の要素を追加しました。（後略）
3	p.5	数値目標	新規求人数 目標値（令和6年度）1,602件	新規求人数 目標値（令和9年度）1,630件
4	p.6	具体的な施策①	商店街イベントの支援や商業者、市民、大学などの地域連携の向上、新たな名産品の創出に取り組むとともに、各種融資制度や経営相談の充実、販路拡大への支援、新技術及び新製品の開発支援などにより、地域産業の活性化や付加価値の向上に取り組めます。（後略）	商店街イベントの支援や商業者、市民、大学などの地域連携の向上、新たな名産品の創出に取り組むとともに、各種融資制度や経営相談の充実、販路拡大への支援、デジタル技術を活用した技術開発や製品開発、DX化への支援などにより、地域産業の活性化や付加価値の向上に取り組めます。（後略）
5	p.6	重要業績評価指標（KPI）	製造品出荷額等 目標値（令和6年度）12,500億円（令和4年） 新技術・新製品等の開発数 目標値（令和6年度）10件 創業相談件数 目標値（令和6年度）14件	製造品出荷額等 [*] 目標値（令和9年度）13,500億円（令和8年） 新技術・新製品等の開発数 目標値（令和9年度）8件 創業相談件数 目標値（令和9年度）28件

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
6	p.6	主な取組	<p>(前略)</p> <ul style="list-style-type: none"> 技術開発や製品開発への支援 伊勢崎銘仙などの伝統産業の振興 販路拡大への支援 <p>—</p>	<p>(前略)</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル技術の活用を含む技術開発や製品開発、DX化への支援 伊勢崎銘仙などの伝統産業の継承 イベントや商談会、ポータルサイト等による販路拡大への支援 eスポーツの推進等による新産業分野の育成支援
7	p.6	注釈	—	※製造品出荷額等：製造品出荷額、加工賃収入額、その他収入額の合計（経済センサス・経済構造実態調査）
8	p.7	重要業績評価指標（KPI）	<p>いせさき合同会社説明会の参加者数 目標値（令和6年度）193人</p> <p>女性のためのおしごとフェアの参加者数 目標値（令和6年度）52人</p> <p>障害者の一般企業への新規就労者数 目標値（令和6年度）25人</p>	<p>いせさき合同会社説明会の参加者数 目標値（令和9年度）200人</p> <p>女性のためのおしごとフェアの参加者数 目標値（令和9年度）58人</p> <p>障害者の一般企業への新規就労者数 目標値（令和9年度）22人</p>
9	p.8	具体的な施策③	積極的な企業誘致活動を展開して優良企業を誘致するとともに、進出企業による地元雇用の拡大や進出企業と市内企業との協業を支援します。（後略）	積極的な企業誘致やサテライトオフィス誘致活動を展開して優良企業を誘致するとともに、進出企業による地元雇用の拡大や進出企業と市内企業との協業を支援します。（後略）
10	p.8	重要業績評価指標（KPI）	<p>製造業の事業所数[※] 目標値（令和6年度）189事業所（令和4年）</p> <p>製造業の従業者数[※] 目標値（令和6年度）28,000人（令和4年）</p>	<p>製造業の事業所数[※] 目標値（令和9年度）195事業所（令和8年）</p> <p>製造業の従業者数[※] 目標値（令和9年度）28,560人（令和8年）</p>
11	p.8	主な取組	<p>(前略)</p> <p>—</p>	<p>(前略)</p> <ul style="list-style-type: none"> サテライトオフィス誘致の促進

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
12	p.8	注釈	(前略) ※ 製造業の事業所数：従業者30人から299人までの工場、製作所、製造所、加工所と呼ばれる事業所の合計（工業統計調査） ※ 製造業の従業者数：従業者4人以上の事業所で働く、個人事業主、無給家族従事者、常用労働者の合計（工業統計調査）※雇用期間1カ月以内の臨時雇用者は含まない	(前略) ※ 製造業の事業所数：従業者30人から299人までの工場、製作所、製造所、加工所と呼ばれる事業所の合計（ 経済構造実態調査 ） ※ 製造業の従業者数：従業者4人以上の事業所で働く、個人事業主、無給家族従事者、常用労働者の合計（ 経済センサス・経済構造実態調査 ）※雇用期間1カ月以内の臨時雇用者は含まない
13	p.9	重要業績評価指標 (KPI)	新規就農者数* 目標値（令和6年度）70人 ほ場*整備面積 目標値（令和6年度）3,949ha	新規就農者数*（累計） 目標値（令和9年度）157人 ほ場*整備面積（累計） 目標値（令和9年度）3,949ha
14	p.10	数値目標	年間観光入込客数 目標値（令和6年度）390万人	年間観光入込客数 目標値（令和9年度）365万人
15	p.11	重要業績評価指標 (KPI)	境地区の年間観光入込客数 目標値（令和6年度）89,500人 華蔵寺公園遊園地年間利用者数 目標値（令和6年度）198万人	境地区の年間観光入込客数 目標値（令和9年度）94,000人 華蔵寺公園遊園地年間利用者数 目標値（令和9年度）196万人
16	p.11	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 華蔵寺公園遊園地の充実（後略） 	<ul style="list-style-type: none"> 華蔵寺公園遊園地及び周辺施設の充実（後略）
17	p.11	主な取組	(前略) —	(前略) <ul style="list-style-type: none"> eスポーツ等デジタルコンテンツを活用した交流人口の拡大
18	p.12	重要業績評価指標 (KPI)	伊勢崎シティマラソンの市外参加者数 目標値（令和6年度）1,160人 ふるさと納税寄付件数 目標値（令和6年度）1,000件	伊勢崎シティマラソンの市外参加者数 目標値（令和9年度）1,210人 ふるさと納税寄付件数 目標値（令和9年度）46,000件
19	p.12	主な取組	(前略) —	(前略) <ul style="list-style-type: none"> オンライン予約システムの活用を含む運動施設の利便性の向上
20	p.13	具体的な施策③	(前略) 本市にある大学に通う学生に対して市内企業との就職面接会の開催などにより、定住者の増加を図ります。	(前略) 本市にある大学に通う学生に対して市内企業との就職面接会の開催、 オンラインでの移住情報発信と移住相談の実施 などにより、定住者の増加を図ります。

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
21	p.13	重要業績評価指標 (KPI)	移住相談会等の参加者数 目標値 (令和6年度) 255人	移住相談会等の参加者数 (累計) 目標値 (令和9年度) 318人
22	p.13	主な取組	(前略) —	(前略) • オンラインでの移住情報発信と移住相談の実施
23	p.14	数値目標	合計特殊出生率* 現状値 (令和元年度) 1.41 (平成30年) 目標値 (令和6年度) 1.66 (令和5年)	年少人口* 現状値 (令和元年度) 28,653人 目標値 (令和9年度) 28,929人
24	p.14	基本的方向	人口減少に歯止めをかけるためには、結婚・出産・子育てを支援して出生数を増やしていく必要があります。 (後略)	人口減少に歯止めをかけるためには、結婚・出産・子育てを支援して出生数を増やし、若い世代が増加していくことが必要です。 (後略)
25	p.14	注釈	※合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生の間に生むと考えられる子どもの数。	※年少人口：15歳未満の人口。
26	p.15	重要業績評価指標 (KPI)	出生数 現状値 (令和元年度) 1,702人 (令和元年) 目標値 (令和6年度) 1,778人 (令和6年) 妊婦健康診査受診率 目標値 (令和6年度) 82.0% 子育て世代包括支援センター相談件数 目標値 (令和6年度) 2,865件 伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合 目標値 (令和6年度) 81.6%	3歳児健康診査受診率 現状値 (令和元年度) 94.6% 目標値 (令和9年度) 96.5% 妊婦健康診査受診率 目標値 (令和9年度) 82.0% 子育て世代包括支援センター相談件数 目標値 (令和9年度) 2,865件 伊勢崎市で今後も子育てしたいと思う割合 目標値 (令和9年度) 77.3%
27	p.15	主な取組	(前略) • 予防接種の円滑な推進 (中略) —	(前略) • アプリの活用等を含む予防接種の円滑な推進 (中略) • 電子地域通貨 (ISECA) 等の活用を含む出産・子育ての支援

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
28	p.16	重要業績評価指標 (KPI)	保育施設待機児童*数 目標値（令和6年度）待機児童なし 放課後児童クラブ数 目標値（令和6年度）90カ所 放課後子供教室*数 目標値（令和6年度） 全中学校区において1校以上の小学校で実施 ファミリーサポートセンター*会員登録数 目標値（令和6年度）890人	保育施設待機児童*数 目標値（令和9年度） 待機児童なし 放課後児童クラブ数 目標値（令和9年度）97カ所 放課後子供教室*数（累計） 目標値（令和9年度）12教室 ファミリーサポートセンター*会員登録数 目標値（令和9年度）700人（※） ※現状値（令和元年度）からは減少しているが、令和4年度実績（655人）から増加させるもの。
29	p.16	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> 子育て家庭支援の充実 （中略） <ul style="list-style-type: none"> 保育サービスの充実 	<ul style="list-style-type: none"> 市ホームページの特設サイトでの情報発信等を含む子育て家庭支援の充実 （中略） <ul style="list-style-type: none"> 保育業務支援システムの導入等を含む保育サービスの充実
30	p.16	注釈	（前略） ※ 放課後子供教室：各小学校区で地域の方の指導のもと、児童が放課後に多様な体験・活動を行う教室。 （後略）	（前略） ※ 放課後子供教室： 各 小学校区で地域の方の指導のもと、児童が放課後に多様な体験・活動を行う教室。 （後略）
31	p.17	数値目標	将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合 目標値（令和6年度）85.0%	将来の夢や希望の実現に向け努力している児童・生徒の割合 目標値（令和9年度）85.0%
32	p.18	重要業績評価指標 (KPI)	自分の住んでいる地域を誇りに思っている児童・生徒の割合 目標値（令和6年度）88.0% 高等教育機関との連携による公開講座参加者数 目標値 （令和6年度）400人	自分の住んでいる地域を誇りに思っている児童・生徒の割合 目標値（令和9年度）90.0% 高等教育機関との連携による公開講座参加者数 目標値 （令和9年度）475人
33	p.18	主な取組	（前略） <ul style="list-style-type: none"> 学府制*による子どもの未来を地域とともに育てる教育の推進 （中略） —	（前略） <ul style="list-style-type: none"> 地域学校協働活動による子供の未来をともに育てる教育の推進 （中略） <ul style="list-style-type: none"> デジタル機器の活用等を含む学びの充実
34	p.18	注釈	※学府制：学校と地域が組織的に連携・協働し、未来の伊勢崎を切り拓く人づくりを円滑かつ効果的に行うための仕組み。	※学府制：学校と地域が組織的に連携・協働し、未来の伊勢崎を切り拓く人づくりを円滑かつ効果的に行うための仕組み。

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
35	p.19	具体的な施策②	(前略) また、中学生の海外語学研修などを通じて、国際的な視野を育みます。	(前略) また、 グローバルな体験 を通じて、国際的な視野を育みます。
36	p.19	重要業績評価指標 (KPI)	英語の学習が楽しいと感じている児童・生徒の割合 目標値 (令和6年度) 小学校95.0% 中学校85.0%	英語の学習が楽しいと感じている児童・生徒の割合 目標値 (令和9年度) 小学校90.0% 中学校85.0%
37	p.19	主な取組	(前略) ・ 中学生の海外語学研修を通じた交流活動の推進	(前略) ・ 中学生の グローバル体験活動 の推進
38	p.20	数値目標	伊勢崎市が住みよいと感じている市民の割合 目標値 (令和6年度) 76.0%	伊勢崎市が住みよいと感じている市民の割合 目標値 (令和9年度) 77.5%
39	p.20	基本的方向	(前略) また、急速な少子高齢化や人口減少社会に対応し、効率的で効果的な行政運営を推進するためには、Society5.0の推進などの時代にあったまちづくりが求められています。 そのため、地域医療体制の充実や住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができる体制を整備するとともに、魅力ある居住環境の整備や公共交通ネットワークなどの都市基盤を整備し、持続可能なまちづくりを推進します。	(前略) また、急速な少子高齢化や人口減少社会に対応し、効率的で効果的な行政運営を推進するとともに、 Society5.0の推進や多文化共生の推進、GX (グリーン・トランスフォーメーション)※の推進 などの時代にあったまちづくりが求められています。 そのため、地域医療体制の充実や住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができる体制を整備するとともに、 魅力ある居住環境の整備や公共交通ネットワークなどの都市基盤の整備と行政のDX化により、持続可能なまちづくりを推進 します。
40	p.20	注釈	—	※ GX (グリーン・トランスフォーメーション) : 脱炭素社会の実現のために、化石エネルギー中心の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心に転換させて経済成長の機会とし、世の中全体を変革していくこと。

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
41	p.21	具体的な施策②	市民が地域で適切な医療サービスを受け続けられるよう、地域医療機関の連携を強化するとともに、休日夜間急患センター体制の維持・整備などの救急医療体制の充実に取り組めます。 また、医療従事者の育成や確保、救急・災害時の医療体制の充実、がん検診・小児周産期医療体制の充実などにより、伊勢崎市民病院の医療体制の充実に取り組めます。	市民が地域で適切な医療サービスを受け続けられるよう、地域医療機関の 役割分担 と連携を強化するとともに、休日夜間急患センター体制の維持・整備などの救急医療体制の充実に取り組めます。 また、医療従事者の育成や確保、救急・災害時の医療体制の充実、がん検診・小児周産期医療体制の充実などにより、 地域医療体制 の充実に取り組めます。
42	p.21	重要業績評価指標 (KPI)	健康寿命 目標値（令和6年度）男性78.97歳 女性80.98歳 休日夜間急患センターの開設日数 目標値（令和6年度）365日 特定健康診査実施率 目標値（令和6年度）60.0%	健康寿命 目標値（令和9年度）※健康いせさき21（第3次）検討にあわせて設定予定 休日夜間急患センターの開設日数 目標値（令和9年度）366日（閏年） 特定健康診査実施率 目標値（令和9年度）※第3期保健事業実施計画・第4期特定健康診査等実施計画検討にあわせて設定予定
43	p.21	主な取組	（前略） —	（前略） • 医療機関におけるデジタル化推進の支援
44	p.22	重要業績評価指標 (KPI)	ミニデイサービス事業※の実施率 目標値（令和6年度）67.6% 認知症サポーター※数 目標値（令和6年度）14,200人	ミニデイサービス事業※を 実施している行政区の割合 目標値（令和9年度）55.2% 認知症サポーター※数（累計） 目標値（令和9年度）15,200人
45	p.23	重要業績評価指標 (KPI)	土地区画整理事業完了地区の割合 目標値（令和6年度）91.2% 中心市街地整備事業の進捗率 目標値（令和6年度）75.5% 伊勢崎駅周辺を中心市街地における歩行者等通行量 目標値（令和6年度）1,290人	土地区画整理事業完了地区の割合（累計） 目標値（令和9年度）91.2% 中心市街地整備事業の進捗率（累計） 目標値（令和9年度）83.3% 伊勢崎駅周辺を中心市街地における歩行者等通行量 目標値（令和9年度）1,190人

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
46	p.24	具体的な施策④	効果的で効率的なコミュニティバスの運行により、利便性の向上を図るとともに、コミュニティバス、路線バス、鉄道の相互の結節性の向上に取り組み、公共交通ネットワークを整備します。 (後略)	効果的で効率的なコミュニティバスの運行により、利便性の向上を図るとともに、コミュニティバス、路線バス、鉄道の相互の結節性の向上やデジタル技術を活用した交通利便性の向上に取り組み、公共交通ネットワークを整備します。 (後略)
47	p.24	重要業績評価指標 (KPI)	コミュニティバス利用者数 目標値 (令和 6 年度) 350,000人 鉄道利用者数 目標値 (令和 6 年度) 492.5万人 (令和 5 年度)	コミュニティバス利用者数 目標値 (令和 9 年度) 290,000人 (※) 鉄道利用者数 目標値 (令和 9 年度) 430万人 (※) (令和 8 年度) ※現状値 (令和元年度) からは減少しているが、コロナ禍で落ち込んだ令和4年度実績 (コミュニティバス利用者数 244,765人、鉄道利用者数395.8万人 (令和3年度)) から増加させるもの。
48	p24.	主な取組	(前略) —	(前略) • デジタル技術を用いたタクシーの活用等を含む交通利便性の向上
49	p.25	数値目標	刑法犯認知件数* 目標値 (令和 6 年度) 1,400件 (令和 6 年)	刑法犯認知件数* 目標値 (令和 9 年度) 1,318件 (令和 9 年)
50	p.26	重要業績評価指標 (KPI)	災害時協力協定締結数 目標値 (令和 6 年度) 72件 — 防犯灯設置数 目標値 (令和 6 年度) 17,900基 交通事故発生件数 目標値 (令和 6 年度) 1,160件 (令和 6 年) いせさき情報メール登録数 目標値 (令和 6 年度) 18,000件	災害時協力協定締結数 (累計) 目標値 (令和 9 年度) 78件 災害図上訓練年間実施回数 現状値 (令和元年度) 0回 目標値 (令和 9 年度) 5 回 防犯灯設置数 目標値 (令和 9 年度) 19,100基 交通事故発生件数 目標値 (令和 9 年度) 1,050件 (令和 9 年) いせさき情報メール登録数 目標値 (令和 9 年度) 21,000件

改訂箇所

※赤字部分が改訂箇所

No.	ページ	項目	改訂前	改訂後
51	p.26	主な取組	(前略) • 情報の収集や提供の強化 (後略)	(前略) • SNSの活用を含む情報の収集や提供の強化 (後略)
52	p.27	重要業績評価指標 (KPI)	危険空き家除却件数 現状値 (令和元年度) 30件 (平成30年度) 目標値 (令和6年度) 130件 (令和5年度)	危険空き家除却件数 (累計) 現状値 (令和元年度) 49件 目標値 (令和9年度) 210件